

令和6年度第2回高知県医療関連感染対策地域支援ネットワーク会議  
・高知県 ICN ネットワークの会 要旨

日時：令和7年3月24日（月）18:30～20:30

会場：Web 併用開催（高知城ホール2階 大会議室）

出席者：ネットワーク委員 11名、ICNメンバー 15名

**議事**

（1）令和6年度高知県医療関連感染対策相談対応事業について（事例報告）

**【報告 中央西福祉保健所】**

管内事例について報告。

**【笠原 ICN】**

医療機関同士の繋がりの中で、今後の感染対策や感染対策向上加算取得等支援していく。

**【国立感染症研究所】**

今後の継続的な支援を一部に負担がかからないよう、県全体で支援していただければ。

**【北村会長】**

基本的には各エリアで対応していただいているが、本会議及び ICN の会で支えて対応していきたいと思う。

（2）高知県医療関連感染対策地域支援ネットワーク事業令和6年度実績及び令和7年度事業計画について

**【説明 事務局】**

①令和6年度の活動実績について

②令和7年度の事業計画について

③その他

**【質問 石田委員】**

抗菌薬適正使用推進モデル事業の抗菌薬適正使用の相談支援体制についてこれまでの実績はどうなっているか。事業の具体性や周知等に欠けると思う。

**【事務局】**

これまで相談実績はない状況。

**【八木委員】**

感染対策の加算連携等の中で医療機関同士で相談・支援はしているような事例はあると思うがこの事業での相談事例はなかった。

**【質問 山岸委員】**

相談の窓口など体制はどうなっているのか。

**【事務局】**

現状は高知県医療関連感染対策相談対応事業に準じて対応となっているので、窓口は各保健所となっている。ただ、これまで実績が無い状況である。

【山岸委員】

感染対策と抗菌薬適正使用は分けて考えるべきだと思う。また、すぐに専門家（医師）に電話相談できるような体制がいいのではないかな。

【事務局】

みなさまにご意見いただきながら具体的に検討していきたいと思う。

【北村先生】

このモデル事業はいつまでなのか。

【事務局】

今のところ具体的にいつまでかというのは決まっていない。

【山岸委員】

この事業の中で、薬剤耐性の遺伝子解析はできるのか。地域性の把握も重要だと思う。

【事務局】

今委託している中でできるのか含め、委員のみなさまに意見をいただきながら検討していきたいと思う。

### (3) エリアネットワーク活動について

【各エリアごとに活動報告】

### (4) 高知県医療関連感染対策研修について

【説明 事務局】

医療関連感染対策研修について実績報告。

【北村会長】

来年度の研修会の内容について、これまでの研修やアンケート結果を参考にして意見はあるか。石田委員から AMR に関して手薄ではないかというご意見もありました。

【石田委員】

AMR に関しては、アンケートの回答にも抗菌薬の適正使用や耐性菌対策といったこともあるので、1つテーマとして良いと思う。

今年と少し被る部分もあるかもしれないが、最近言われてる感染症危機管理についてはどうか。災害のみということではなく、次のアウトブレイクに向けての感染症危機管理について話題になっている。

【北村会長】

検査技師や薬剤師の方から他に意見はあるか。

【吉田委員】

AMR について、基礎的な部分（感染対策や流行している遺伝子型等）について地域の底

上げを目的にテーマとしていいと思う、具体的に講師については意見は無い。

【北村会長】

今のご意見を参考にし、メーリングリストを活用してテーマや講師について決めていく。

#### (5) 抗菌薬適正使用推進モデル事業について (成果報告)

【報告 八木委員】

抗菌薬使用量サーベイランスについて

【報告 吉田委員】

薬剤感受性調査について

【質問 山岸委員】

調査項目等について複数の質問。

【八木委員、吉田委員】

それぞれの質問に回答。

【石田委員】

昨年比だけでなく経年比がみれるようにしたらよいと思う。

【質問 山岸委員】

高知県サーベイランス協会の活動（内部協議の内容等）について共有は可能か。

今回具体的に協議したことはどのようなことがあるか。

【八木委員】

県全体のデータとするには参加施設数に課題を感じている。

AUD と薬剤感性率との相関について、解析が追いついていない。今後追加で解析をし、共有したいと思う。

【吉田委員】

今年の6月、高知県医学検査学会が開催される。本研究データを使用してよろしいか。

本研究への参加施設の承認は得ている。

【県】

国の要綱上も問題ないと考える。

【北村会長】

データの利用について、承認とする。

#### (6) エリアネットワークの担当医療機関の偏在と配置の見直しについて

【説明 事務局】

現状のエリア分け、今後の新規 ICN 所属病院の増加見込みについて説明。

今後のエリア分けについて、高知県 ICN の会で協議していただくのはどうか。

【成瀬委員】

今後の見込みについては認定審査も終わっていない状況で不透明な部分がある。

新規 ICN が誕生しているがまだ経験もほとんどない状況や今後世代交代もしていく流れもある。そういったことも含め、今後+高知県 ICN のメンバーで検討していければと思う。

以上